

別紙B

2010年度第3四半期 連結決算ハイライト (米国会計基準)

2010年度第3四半期決算の概要

(単位: 億円 △損失、減少)

・当第3四半期の「当社株主帰属四半期純利益」は、前年同期比171億円増益の424億円となった。㈱オリエンコーポレーション(以下、オリコ)に係る普通株式及び優先株式に係る評価損の計上(税効果控除後△162億円)、北米地場事業3社の整理並びに設備資材関連事業に係るリストラ費用発生(税効果控除後△56億円)を除けば、当第2四半期と同水準の利益を確保。

・セグメント別では5つの営業セグメントにて前年同期比増益を達成。金属・エネルギーは78億円増益の241億円。生活資材・化学品は26億円増益の71億円。機械は43億円増益の21億円。情報通信・航空電子は28億円増益の20億円。食料は46億円増益の120億円。他方、繊維は3億円減益の57億円。金融・不動産・保険・物流は111億円減益の117億円の損失。

経営成績	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同期比	主たる増減要因
------	-----------------	-----------------	-------	---------

【連結損益計算書】

収益	9,189	8,629	+ 560
売上総利益	2,589	2,361	+ 228
その他の収益(△費用)			
販売費及び一般管理費	△ 1,927	△ 1,961	+ 34
貸倒引当金繰入額	△ 30	△ 6	△ 24
金利収支	△ 43	△ 57	+ 14
受取配当金 (金融収支)	( 13)	(△ 17)	(+ 29)
投資及び有価証券に係る増益	△ 175	△ 7	△ 168
固定資産に係る増益	△ 80	△ 11	△ 69
その他の増益	△ 28	△ 25	△ 3
その他の収益(△費用)計	△ 2,227	△ 2,027	△ 200
税引前利益	361	334	+ 28
法人税等	△ 43	△ 180	+ 137
税引後利益	318	154	+ 165
持分法による投資損益	140	134	+ 6
四半期純利益	458	288	+ 171
非支配持分帰属四半期純利益	△ 34	△ 35	+ 0
当社株主帰属四半期純利益	424	253	+ 171

・**収益**: 前年度第4四半期の㈱リアン連結子会社化に伴い増収となった繊維、金属資源、エネルギー価格上昇等に伴い増収となった金属・エネルギー、化学品市況が好調であったことに加え、天然ゴム価格の上昇等に伴い増加した生活資材・化学品等において増収

・**売上総利益**: (増減分野及び商品等)  
繊維/増益(308→340): 前年同期に連結子会社化した㈱ジャワホールディングスはほぼ横ばいであったものの、㈱リアンの連結子会社化により増益  
機械/増益(75→123): 自動車取引等の回復により増益  
情報/減益(332→320): 産業機械・航空関連事業では増益となったが、情報通信関連事業取引減少により減益  
金エネ/増益(378→488): 石油製品取引はオペレーション不調に伴い減益となったが、金属資源価格上昇により増益  
生化/増益(292→295): 化学品市況が好調であったこと等により増益  
食料/減益(862→858): 食品流通関連での取扱は増加したものの、飼料穀物等で国際相場の上昇に比し、国内飼料相場が低迷したことによる採算悪化により減益  
金不保物/増益(81→91): マンション販売事業での竣工数増加に伴う販売増加により増益

・**販売費及び一般管理費**: 繊維の連結子会社化に伴う増加があるも、既存連結対象会社における経費削減及び連結除外に伴う経費減少並びに退職給付費用の減少等により減少

・**貸倒引当金繰入額**: 前年同期の取崩の反動等もあり、前年同期対比では増加

・**金融収支**: ドル及び円の金利率低下による金利収支の改善等、繊維関連及びLNG関連投資からの配当金増加等により増益

・**投資及び有価証券に係る増益**: 株式評価増益△100(注2)、株式売却損益悪化△35、事業整理損益△34

・**固定資産に係る増益**: 油ガス田権益等の減損損失の計上による固定資産評価増益△70等

・**その他の増益**: 雑損益好転の反面、北米地場事業3社整理並びに設備資材関連事業に係るリストラ費用発生等

・**持分法による投資損益**: 頂新(ケイコ)ホールディング+34、日伯鉄鉱石㈱+27、IMEAの持分法による投資増益+14、日伯紙ハルブ資源開発㈱+14、オリコ77(注2)、伊藤忠丸紅鉄鋼㈱△6

(参考)

売上高	28,363	26,952	+ 1,412
(売上総利益率)	( 9.1%)	( 8.8%)	(+ 0.4%)
営業利益	632	393	+ 238
実態利益(注1)	814	516	+ 297

(注1) 実態利益=売上総利益+販売費及び一般管理費+金融収支+持分法による投資増益

(注2)オリコ関連増益

連結損益計算書における認識項目	税引前	税効果	税引後
優先株式に係る評価損	△ 163	67	△ 96
普通株式に係る評価損	△ 111	46	△ 66
持分変動差額(みなし売却益)	39	△ 16	23
通常取込損益	2	△ 1	1
合計	△ 234	96	△ 138

【連結包括損益計算書】

四半期純利益	458	288	+ 171
その他の包括損益(税効果控除後):			
為替換算調整額	△ 116	△ 119	+ 3
年金債務調整額	△ 5	23	△ 28
未実現有価証券損益	220	△ 118	+ 337
未実現デリバティブ評価損益	△ 7	△ 7	△ 0
その他の包括損益(税効果控除後)計	92	△ 221	+ 312
包括損益	550	67	+ 483
非支配持分に帰属する包括損益	△ 30	△ 16	△ 14
当社株主に帰属する包括損益	520	51	+ 469

当社株主帰属四半期純利益 の会社区分別内訳	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同期比
--------------------------	-----------------	-----------------	-------

単 体	59	181	△ 122
事 業 会 社	465	342	+ 123
海 外 現 地 法 人	△ 11	15	△ 26
連 結 修 正	△ 88	△ 285	+ 197
当社株主帰属四半期純利益	424	253	+ 171

内、海外事業損益(注3)	279	175	+ 104
(海外事業損益比率)	( 66%)	( 69%)	(△ 3%)

(注3) 海外事業損益は、海外現地法人及び海外事業会社の損益合計に、親会社の海外支店及び収益源が海外にある特定海外事業のために日本に設立された会社の損益を加えたものである。

オペレーティング  
セグメント情報

当社株主帰属四半期純利益	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同期比
--------------	-----------------	-----------------	-------

繊維	57	61	△ 3
機械	21	△ 23	+ 43
情報通信・航空電子	20	△ 8	+ 28
金属・エネルギー	241	163	+ 78
生活資材・化学品	71	45	+ 26
食料	120	74	+ 46
金融・不動産・保険・物流	△ 117	△ 7	△ 111
その他	11	△ 53	+ 64
合計	424	253	+ 171

【当社株主帰属四半期純利益】主たる増減要因	(参考) 営業利益		
(注4) 営業利益については、「平成23年3月期 第3四半期決算」添付資料P. 19-20参照	2010年度 第3四半期	2009年度 第3四半期	前年同期比

営業利益及び受取配当金等が増加したものの、前年同期に一過性の利益があったことの影響により微減	71	55	+ 16
営業利益及び受取配当金の増加に加え、持分法投資損益増加等もあり増益	7	△ 28	+ 35
営業利益は横ばいであったが、前年同期の投資有価証券評価損の反動等により増益	52	52	+ 0
油ガス田権益の減損損失を計上したものの、営業利益の増加及び持分法投資損益の増加等により増益	293	171	+ 121
営業利益の増加に加え、持分法投資損益の増加等もあり増益	98	86	+ 12
営業利益は減少したものの、持分法投資損益の増加及び税金の改善により増益	102	105	△ 3
営業利益は増加したものの、オリコの普通株式及び優先株式に係る評価損の計上により減益	6	△ 15	+ 21
北米地場事業3社の整理並びに設備資材関連事業に係るリストラ費用が発生したが、営業利益増加に加え、前年同期の一時的な税金負担の反動及び外国税額控除取得の大幅増加により増益	2	△ 33	+ 35
合計	632	393	+ 238